

- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

(一年)

（ ）月 日 曜日

屋久島の自然																			
岳南中学校 白 蓮央																			
ぼくには、楽しくすごした一日がありました。																			
たとくんに楽しかったのは、4ひろの滝でし																			
た。前までは、近くで見えなかつたが最近																			
は、滝の近くまでいけるようになりまし																			
た。そこで																			
ま、滝がきれいに見え																			
ると思																			
った。たが、滝がきれい																			
に見え																			
るの																			
がう																			
な																			
り																			
か																			
わ																			
り																			
な																			
り																			
き																			
お																			
い																			
よ																			
く																			
な																			
つ																			
て																			
い																			
る																			
が																			
け																			
。																			
そ																			
こ																			
ら																			
100																			
メ																			
ー																			
ト																			
。																			
そ																			
の																			
な																			
ま																			
ま																			
ら																			
。																			

中学校

- 5、読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」をしつかり使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおぎない、むだなことばをけずりましょう。

(不許複製)



- 1、題目は、一行めの三はんめか四はんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字書いて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字書いて書きはじめ、一つの段落がおわったら行を変えましょう。

( ) 月 日 曜日

ぼくは、小学校一年生ではじめてヤクスギランドに行きました。そのときは、父、母、兄と行きました。その時は、夏だったので、すぎしかつたです。だけど、その時は、おかしを食べようかと思ったら、あるくのが早くなりました。その中でも一番よかったのは、大きくなって、年のとっている木や、たおねている木です。なせ年をとっている木が、いいから、いうと、昔、小杉谷の人たちによく、七カ、八カ、なりで生きててすぎいと思ひました。たおね

中学校

ている木は、せいめりが生まれがわっているとぼくは、おもっています。なぜかと言うと、たおねている木から、あが、出てきているのを見ていると、あたらしいせいめつが生まれる、と思ひました。

さりがに、大川の澁についてです。大川の澁は、澁の百選にえらばれるほどすぎい澁です。大川の澁は、みずしづきをあたると、すぎしづなり、岩の上の、てねころんども岩がつめたて、きもちいです。大川の澁の

No. \_\_\_\_\_

- 5、読みやすいように、と。とをしっかりとつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れます。は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れます。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」を、しっかりと使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たらないことをおきない、むだなことをけずりましょう。



